

前線に伴う降雨による 防災情報 (第 1 報)

福島河川国道事務所では、降雨による管内の雨量が基準値を超え、山形県米沢市に大雨警報(土砂災害)が発令されたため、災害対策支部(注意体制:砂防)を設置しました。今後の降雨の状況を見て、管内砂防施設の巡視点検を行う予定です。

1. 事務所体制

【最新の体制】

砂防 7月15日 23時54分 阿武隈川水系砂防 注意体制

2. 雨量情報

7月16日 0時15分 現在

【砂防 雨量基準】

水系名	観測所名	時間雨量 mm	連続雨量 mm
阿武隈川	蟹ヶ沢(松川)	1 mm	87 mm

	時間雨量	連続雨量
注意体制	—	80mm
警戒体制	40mm	120mm

3. 被災情報

・今のところ被災情報は入っていません。

4. 今後の見通し

・今後、新たな情報が入り次第お知らせします。今後の気象情報等に十分ご注意下さい。

《事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい》 <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

< 記者発表会 : 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ >



お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331 (代)

【砂防関係】 建設専門官 やまうち なおや 山内 尚也 内線(408)